〝オール千葉〟で大きな花を

インタビュー　千葉県知事　森田　健作氏

成長導く基盤づくり

誘致や企業支援 積極化

森田健作知事の千葉県政が2期目を迎えた。2009年の就任以来、東京湾アクアラインの料金引き下げなど数々の公約を実現してきた森田知事。今後4年間を「千葉県を発展させるための基盤を作る重要な時期」と位置づけ、圏央道を生かした地域活性化や新工業団地の造成、中小企業支援の拡充などに取り組む。森田知事に今後の展望を聞いた。

果敢にチャレンジする中小企業を応援したい…と森田知事

―2期目の意気込みを聞かせて下さい。

「今までにまいた種をしっかりと育て、大きな花を咲かせる。1期目に東京湾アクアラインの料金引き下げ社会実験という種をまいた。当初は批判もあったが、結果として交通量は（12年度に08年度比で）1・8倍に増え、首都圏に与える経済効果は350億円以上になった。木更津市への三井不動産のアウトレットの誘致にも成功。約2000人の雇用が生まれ、消費や住宅需要の拡大につながった。この成功例を県全体に広げ、千葉県の発展基盤を作る。とくに最初の2年が勝負だ。国が推進するアベノミクスと相乗効果を生み出しながら、県経済の成長を目指す。千葉県のポテンシャルはますます高まっている。皆さまの民意をしっかりと受け止め、県民・市町村との『チーム・スピリット』のもと、全力で県政運営に挑む」

―優先して取り組む課題は。

「何よりも、東京湾アクアラインの料金引き下げの恒久化に相当な危機感を持って取り組む。料金引き下げの効果が定着し、『もう大丈夫だろう』という空気が広がっている。しかし政治は下駄を履くまでわからない。地元の大きな気持ちと運動がなければ、簡単にひっくり返る。料金が800円から300円に戻れば、千葉県だけでなく首都圏に悪影響が及ぶ。一度咲いた花を枯らさぬよう、全県を挙げて努力する」

「圏央道の早期全線開通も重要な課題だ。（圏央道と東関東道をつなぐ）大栄―横芝間は、国の13年度予算で15億円が計上された。前年度の1億円から大幅な増加であり、道路設計や用地取得が本格化する見込みだ。大栄―横芝間は成田空港への重要な経路になるため、整備を国に強く働きかけてきた。オール千葉のパワーがこの結果につながった」

―4月27日に圏央道の木更津東から東金までが開通しました。

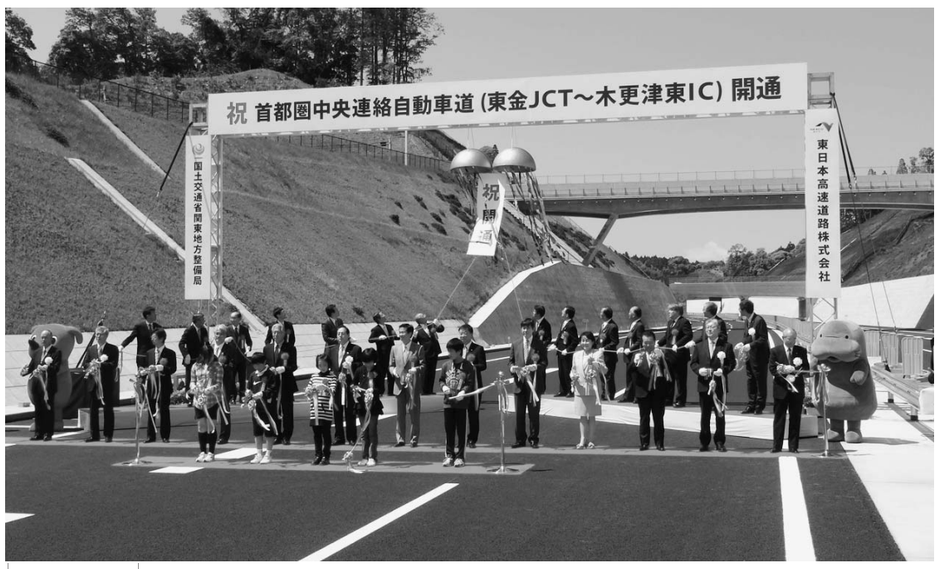
「アクアラインから内陸部までの高速道路が整備され、成田空港はもちろん、羽田空港を含めた首都圏における交通利便性が飛躍的に向上した。これを県の発展にしっかりと結び付けていきたい。観光面では房総、九十九里、銚子方面へのアクセスが大きく改善した。ゴールデンウイーク期間の県内の主な観光・レクリエーション施設の入り込み客は昨年に比べ約3割増加するなど、早くも延伸効果が出始めている。次回のちばアクアラインマラソンは14年秋に開催する予定だが、木更津市だけでなく県内に広く経済効果が出る仕組みを考えたい」

―圏央道は企業誘致の呼び水としても期待できます。

「圏央道のインターチェンジに近接した『茂原にいはる工業団地』と『袖ケ浦椎の森工業団地』を新たに整備し、17年度に分譲を始める予定だ。平行して誘致活動にも積極的に取り組む。私が先頭に立ったトップセールスや、企業支援制度の充実などを推進したい。千葉に立地する魅力は、なんと言っても成田と羽田の二つの国際空港を持てること。これからは中小企業でもグローバルな視点が必要だ。世界を相手にする企業の皆さんにぜひ来てほしい」

―円安や株高の効果で県経済には明るい兆しが見え始めていますが、中小企業の経営環境は依然として厳しい状況です。

「6月補正予算では中小企業の円滑な資金調達に向け、中小企業振興資金の融資枠を拡大する。千葉県の99・8％は中小企業であり、県経済の発展を支える大変重要な存在だ。ようやくトンネルの出口が見えてきた今こそ、果敢にチャレンジする中小企業を応援し、国内産業を引っ張っていく風土作りが必要と言える。とくに成長を続けるアジア市場への販路開拓は、私が先頭に立ち推進したい。また県は、中小企業振興策の基本方針である『ちば中小企業元気戦略』を策定している。今後多くの中小企業の皆さんの意見を聞くとともに、国の成長戦略の動きも見ながら、元気戦略の見直しに取り組む。県への要望や批判の声もどんどんあげてほしい」



圏央道の開通を県経済の成長につなげる（4月27日の圏央道開通式典）

2期目は千葉県発展の基盤を作る重要な期間…と森田知事

千葉県特集

企業用地のご案内

Kazusa Akadèmia Park

かずさアカデミアパーク

千葉県
www.pref.chiba.lg.jp

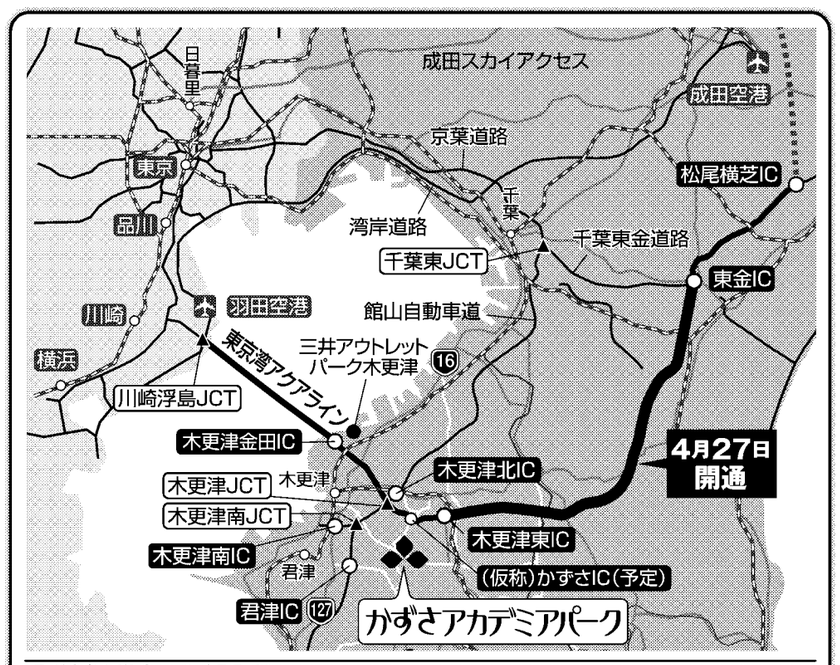
千葉県マスコットキャラクター チーバくん

『かずさアカデミアパーク』をお薦めする5つの魅力

1 圏央道の木更津東IC―東金ジャンクション間が開通
成田空港へのアクセスが飛躍的に向上
2 車で都心へ50分。羽田空港へ30分
3 分譲価格9,000円/㎡から・賃貸区画あり・区画の分割応相談
4 快適、便利、安心な住環境と豊かな自然
5 世界が注目する最先端技術の研究施設
「かずさDNA研究所」、
「NITEバイオテクノロジーセンター」

行政からの充実した支援!!

1 最大70億円の補助金
2 最大20億円の融資
3 立地奨励金交付
4 賃料減免制度（5年間）



現地相談会のお知らせ
御希望に沿って随時ご案内いたします。【JR東京駅から直通バスで60分】

アクアラインを通る高速バスは1日620本以上!
都心と房総半島を結ぶ大動脈「アクアライン」。東京・羽田・川崎・横浜へ思いのままの利便性。立地後の物流、商談機会においても大きな強みです。

お問い合わせ
かずさアカデミアパーク研究所等立地推進協議会　www.kazusa-ap.jp

事務局　千葉県商工労働部 企業立地課　〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町 1-1
tel：043-223-2443　fax：043-222-4092　E-mail　park3@mz.pref.chiba.lg.jp

会員　千葉県、木更津市、君津市、伊藤忠商事㈱、新日鉄興和不動産㈱、三井不動産㈱、㈱みずほコーポレート銀行、㈱かずさアカデミアパーク